

教育

ふくしま ハイスクール新聞

9

尚志

「生の声」積極的に紹介

各クラスの代表生徒で和三九年で、今年で五つくる広報委員会がB3十年目を迎えた。

「生徒自線」が新聞作成している。今年四月発行の学校新聞「蜂友」を発行している。創刊は昭和二十九年。校内行事

うと、二、三年生からの新入生に早く学校に慣れてもらおう。

アドバイス、大きなイラストを使っての校舎案内、各部活動の個性に満

たる様子や部活動の成績、卒業生の進路など、生徒の関心が高い記事を載せている。今年四月発行の第百九号では、新入生に

連付けて執筆するなど工夫している。全体的に写真やイラスト、グラフを多用することも心掛けて

いた紹介コーナーなどを盛り込んだ。

「論説」では社会問題について考察することが多いが、分かりやすさを重視し、校内の話題に関

連付けて執筆するなど工夫している。全体的に写真やイラスト、グラフを多用することも心掛けて

いる。

今後も学校や社会の動きをきめ細やかに伝える方針。広報委員長の松本愛美さん（三年）は「次もまた読みたいと思って



生徒に新聞への関心を持ってもらおうと意見を交わす広報委員会のメンバー



蜂友

紙面から

△言葉と言われるようには魂が宿っている。それは自分や周囲の人々の考え方や行動をも変えることが出来る強力なものだ。

△大きな成果を得るために遊ぶ時間を犠牲にしている。それは何かを犠牲にしなければならないし、地道な努力と、それに耐えていく

△我慢が必要です。行動に裏打ちされたジーコの言葉には説得力がある△

△匿名性を持つSNSでは無責任な書き込みがされる場合がある。仲間の一人が否定的な発言をするのは言葉はその一言を見た人の心の中にも移っていく。負の連鎖だ。言葉は、相手を認めることも傷つけることができる△

△声を積極的に取り上げた指している。生徒の生のい」と張り切っている。

△我慢が必要です。行動を説明した上で、言葉を使う心構えを示す。

△相手に優しい言葉をすれば、巡り巡って自分にも返ってくる。言葉一つで周囲の雰囲気を変えることもできる△

△他者の気持ちを受容していく。負の連鎖だ。言葉は、相手を認めることも傷つけることができる△

△他者の気持ちを受容していく。負の連鎖だ。言葉は、相手を認めることも傷つけることができる△

△さまざまな具体例を通じて「言葉の力」の大ささを実感してもらおう。